

# 山行報告書

日時	2023年11月18日(土)		天候	晴れ(強風)
山名	天山(佐賀県小城市、多久市、佐賀市、唐津市)			
CL	ナン	参加者	SL:O山 メンバー:M田、SH、ナカシー、yoyo	
(コース)	天山七曲峠駐車場9:01~9:05七曲峠登山口9:07~1000稜線848ポコ手前1005 ~11:12 天山11:17~12:47七曲峠駐車場 【山行時間3時間45分/距離7.3キロ/累積標高差 450メートル=上り下りとも】			
(コメント)	<p>初めての天山。天気予報が外れて、青空★晴天、何と雪山。雪に紅葉🍁の赤や黄色、赤い実可愛く映えていい感じ。とても眺めも良くて楽しい山行でした。あ、山頂付近の🌀爆風🌀を除いては、、、ナンリーダー、みなさまお世話になりました。ありがとうございました(◡‿◡)/(M田)</p> <p>朝、雨の中、登山口のある七曲峠に向かい佐賀県との県境を越えると雨が曇になり、登山口に近づくと山の上の方は白くて雪が降り積もっていました。急揃いで防寒具を身につけてメンバーと雪の小径をキュキュと踏み締めながら登頂を目指しました。 曇混じりの雨も上がり、晴れ間が出て来て、樹林帯の中では風もなく、快適な山歩きでした。山頂が近づき樹林帯を過ぎの平原のような所を一行になって進みますが、風が強く吹き抜けとなり、みんな身体を屈め、強風に身体を押し付けて堪えながら山頂に向かいました。どうにか登頂し集合写真を撮って、すぐ下山しました。 下山の途中は、もう雪が溶け泥濘になった道を歩んで、全員無事に登山口に辿り着き、車中でお昼を食べました。4時間弱の雪山山行となり、今年初雪体験となり、ナイスサプライズでした。 また下山後に入った古湯の英龍温泉は寒暖二つの湯槽があり、交互に2~3回入り、身体の芯まで暖かくなりいい湯でした。メンバーの数人が急に行けなくなって、この山行の実施が危ぶまれましたが、どうにか実施して頂いたナンさん、他参加メンバーの皆様、ありがとうございました。(O山)</p> <p>登山口に着く頃には雨は上がってましたが、雪が積もっていて今年初の雪山山行になりました。樹林帯を抜けると強風でしたが山頂からの景色は素晴らしいかったです企画いただいたCさん ナンさんありがとうございました。(ナカシー)</p> <p>行きの車中では雨あられの曇天→登山開始でわずかながら紅葉→ちょっぴり残雪→登山道真っ白! →広がる青空→暴風→山頂寒すぎ滞在5分が限界→紅葉絨毯道を下り→古湯温泉ぽっかぽか 半日の楽ちん山行を想定してましたが、山頂までの50mは毎秒15mはある強風に体を持っていかれながらよたよた歩きに。今シーズン初の雪山を、まさか11月下旬の佐賀で体験できたのはラッキーでしょう。見納め紅葉の艶やかさと7~8cmの新雪の感触が印象に残りました。 本番2週間前にリーダーたかさんが自転車で転倒し脚を骨折され、SLの私が急きょ、アゼリアでのリーダーを初めて務めさせてもらいました。皆さんケガなく下山し、楽しんでいただけたのが何よりです。たかさんが、最後まで気に懸けてくださったのがうれしかったです。(ナン)</p> <p>数年前、一度天山には行った事がある。名前がかっこ良い。早朝より予報通り、みぞれ交じり雨、風も強い。高速道より見る天山の山頂は白く明らかに積雪しています。本日は無理かなと思いながら、登山口に到着。 登山口に着くとなんと、雨が上がり、行けそうだ。 初雪の日、なんと登山出来るとは、嬉しい。積雪2CM位だが、楽しい。 樹林帯を抜けると、すごい強風でした。山頂で記念写真を撮ると、直ぐに下山しました。(SH)</p>			

度々起きる山行途中での足攣り、天山だったら大丈夫かな？と、久しぶりに会山行へ参加させて頂きました。  
 向かう空模様は嵐さながら。「着いたら解散かも」とか車中での想像は見事ひっくり返り晴天へと変貌。しかも雪!!  
 晴天の下での今季初の雪山に皆、大感激!! 紅葉途中の楓の葉やシキミの赤い実、ピンクの真弓の実にも雪。  
 突然の寒波だったか、女郎蜘蛛が自分の巣の上で凍りついているのを手に取りナンさんが気の毒がってましたっけ。  
 頂上では普通に立って居られない程の強風で、雨男から風男へ昇格された？方がいらっしかったですようです(^.^)  
 楽しい山行有り難うございました。(yoyo)

費用概算	(交通費/人)2000円 (その他/人)古湯温泉の公衆浴場「英龍温泉」400円
------	--

(2019/3/10改訂)

